

神奈川県青少年科学体験活動 推進協議会ニュース

第37号

平成23年6月30日発行
事務局
県立青少年センター
科学支援課
☎045-263-4470

今年度の**子ども科学探検隊**スタートしました！

5月29日（日）朝からあいにくの雨でしたが、
10時より青少年センターで開講式を行いました。

開講式で館長のあいさつを聞く隊員達



コースごとに説明を聞きました

A
コース
19
名



三菱みなとみらい技術館
環境科学センター
産業能率大学湘南キャンパス
横浜市繁殖センター
金沢動物園

B
コース
19
名



野毛山動物園
日本IBM株式会社
青山学院大学理工学部
生命の星・地球博物館
伊勢原市立子ども科学館

C
コース
18
名



日本郵船氷川丸
神奈川工科大学
東芝科学館
海洋研究開発機構
ズーラシア

特別コース
宇宙航空研究開発機構（JAXA）



おもしろ実験 「電気の発明と発見」

静電気の発見からエジソン電灯の発明までの歴史を実験ショーで紹介しました。

静電気の実験
「念力」で風船を動かします。



雨が降り続いていましたが、午後から元気に探検に出発しました

Aコース 三菱みなとみらい技術館



飛行機はどうして飛ぶのか？
「揚力」について、わかりやすいビデオと説明がありました。



みんなで一斉に紙飛行機を飛ばしました。
「よく飛ぶ飛行機がつくれてよかった。」



とてもよく飛ぶ紙飛行機の制作に真剣な隊員達

Bコース 野毛山動物園

羊の毛と「ツガル」さんの毛からフェルトのストラップを作りました。かわいくできました。



フタコブラクダの「ツガル」さん。ちょうど換毛(毛の抜け替わり)の時期で、毛がたくさん抜けていました。痛くないのかな？



Cコース 日本郵船氷川丸

北太平洋の荒波に洗われたデッキの板にも、船の歴史を感じました。



普段は入れない船底のシャフトトンネルを見学できてうれしかったです。



青少年センターイベント紹介

ものづくりを体験しながら科学に親しみ、創造力を育むことをねらいとした「科学のひろば」が5月21日(土)に開催されました。(県立青少年センターと神奈川工科大学の共催)219人の入場者で賑わいました。

<パワーアシストスーツ・アシストハンド> 介護者のための福祉ロボット



<画像工学ヒューマンインターフェース> ジェスチャーや音声でロボット操作



<コミュニケーションロボット> 孫ロボット・ノワール君とジャンケン



<人と協調しあうロボットの開発> ロボットの遠隔操作を体験



<自分の体を知ることから人に役に立つ技術を発見> サーモグラフィーで体や物の温度変化を観察



< 脳の働きを視覚で捉える >
手先の作業や計算で脳の変化を観察



< LEDコースターづくり・LED内蔵消しゴムづくり >
はんだごてを使ってものづくり



< LEGOマインドストームロボット教室 >
初心者向けのプログラミング



< エンタテインメントシステム >
霧箱で放射線を見てみよう



< ゲーム、CG、アニメ >
CGゲーム、CGアニメ等の体験



< エンタテインメントシステム >
妊婦体験システム



協議会員の動向

<後援するイベント>

東芝科学館は、8月10、11日の2日間「東芝科学館サイエンスフェスタ」を実施します。協議会の活動趣旨に沿うものと判断し、後援いたします。

<協議会のイベント開催等>

「高校生科学体験講座」が、7月16日（土）からスタートします。

「青少年のための科学の祭典 神奈川大会」が8月7日（日）に県立青少年センターで行われます。また、当日「百マス計算」で有名な篠山英男氏による特別講演会が行われます。

【参加無料（要申込）】詳しくは事務局までお問い合わせください。

<退会のご報告>

本協議会の会員として、子どもたちへの科学体験活動を熱心に推進してこられた「パナソニック株式会社エナジー社」が6/4付けで退会されることになりました。

事務局より

第37号は、「子ども科学探検隊」の様子をお知らせしました。各コース6回予定されていますので、次号以降で引き続きご報告します。

また、青少年センター科学部のイベントとして、「科学のひろば」をご紹介しました。事務局といたしましては、協議会ニュースを協議会員同士の情報交換の場としてよりご活用いただきたいと考えております。

会員の皆様からの情報等をお寄せください。協議会ニュースをとおして発信していきたいと思っております。どうぞご活用ください。

また、ご意見・ご要望等がございましたら事務局までご連絡ください。